

# 円山動物園の海鳥の保全に向けた取り組み

## これまで

- 平成 31年 円山動物園ビジョン2050策定  
北海道の生物多様性保全への貢献
- ・ 動物飼育を通じた生息域外保全の取り組み
  - ・ 研究者や保全活動団体等と連携した情報発信
  - ・ **道内野生動物調査や域内保全活動の取り組み強化**
- 令和 2年 ビジョン2050実施計画策定
- ・ 北海道ゾーン整備計画、北海道の野生生物保全にかかる調査研究の促進
- Envision環境保全事務所によるドブネズミ調査に同行・視察
- 環境省・羽幌町と海鳥の保全について意見交換を実施
- 第一回海鳥展（海鳥概論）の開催**
- 令和 3年 環境省・羽幌町・Envision環境保全事務所と海鳥の保全について意見交換
- 第二回海鳥展（漁業による混獲問題）の開催**

# 令和4年度

- ・ 園内イベントアースデイ及びコープ主催の食育イベントにてシーバードフレンドリー制度の紹介、特別栽培米を売店で販売
- ・ 北海道内の動物園水族館で行う「北海道産いきもの保全プロジェクト」として羽幌町とのパートナーシップ協定の締結を検討
- ・ NPO法人Envision 環境保全事務所が実施しているドブネズミの調査に同行
- ・ 海鳥展（海鳥と外来種問題）を開催
- ・ 葛西臨海水族園との打ち合わせ（今後の方針、飼育施設の条件などについて）



# 第三回海鳥展の開催

日時 令和4年7月2日（土）～令和4年7月31日（月）

場所 円山動物園 動物科学館 科学館ホール

- 趣旨
- ・北海道近海に生息する海鳥について生態や生息状況を伝え、海鳥が生態系で占める役割や減少することで起こりうる問題について学ぶ機会を設ける。
  - ・海鳥が直面する問題のうち外来種問題に焦点を当てて紹介した。

## 海鳥展



世界には約 350 種類の海鳥が生息しており、その多くが絶滅の危機に瀕しています。海鳥の生活を脅かす原因の一つである外来種による捕食では、海鳥の繁殖地に持ち込まれたネコやネズミなどが海鳥の雛や時には親鳥を襲う事が問題になっています。

海鳥の外来種による被害がある地域では被害状況を調べる調査や外来種の防除が行われています。私たち人間の活動が海鳥たちに与える影響について知り、海鳥が安心して繁殖することができる環境を取り戻し、維持するために何か必要かを一緒に考えましょう。



### 講演会

基調講演  
「小さなけものが海鳥を襲う ー海鳥保護のためのネズミ対策ー」  
一般財団法人 自然環境研究センター 橋本琢磨氏

パネルディスカッション  
海鳥繁殖地での外来種対策と動物園との連携  
一般財団法人 自然環境研究センター 橋本琢磨氏  
北海道海鳥センター 越宗奈保美氏  
NPO 法人 EnVision 環境保全事務所 吉田剛司氏

時間:7月16日(土)10:00～11:30  
会場:円山動物園 科学館ホール(定員あり)及び ZOOM でのオンライン開催  
講演会の詳細及び申し込み方法はこちらから→

### 企画展開催日程・場所

日 程:令和4年7月2日(土)

～令和4年7月31日(日)

場 所:札幌市円山動物園 科学館ホール

参加費:無料

動物園への入園は所定の入園料金が必要です。

# 第三回海鳥展の開催

内

容 ・ パネル展示 海鳥の生態、直面している問題、外来種問題

天売島の事例、天売島の紹介

・ 標本展示 剥製 ツノメドリ、ウミスズメ、コアホウドリ、他

骨格 ペンギン、カラス、ハシブトウミガラス、他

・ ガイド 会期中ほぼ毎日

ぬいぐるみや骨格標本を用いて生態の説明、

外来種問題の現状と取り組み

・ 講演会 令和4年7月16日（土） 13：00～15：00

「小さなけものが海鳥を襲う ー海鳥保護のためのネズミ対策ー」

一般財団法人 自然環境研究センター 橋本琢磨氏

北海道海鳥センター 越宗奈保美氏

主催：札幌市（円山動物園）

協力：北海道海鳥センター、環境省羽幌自然保護官事務所

北海道大学総合博物館、バードライフ・インターナショナル

円山動物園サポートクラブ

# 今後の方針

- ・ 天売島における生息状況調査等の共同研究の継続
- ・ 定期的な特別展示、講演会等の開催による来園者教育の推進  
→北海道内の園館と協力し教育効果の拡大を図る。
- ・ 傷病個体受け入れに向けた準備  
→ウミガラスについては保護増で受け入れ可能施設と判断を受けた場合に実施。  
その他海鳥類については北海道内の園館と協力して受け入れを行えるよう調整を実施していく。
- ・ 将来的な海鳥類の飼育を見据えた施設要件の検討、人材育成